

日々の田高（南町田にある「まちライブラリー」を訪問しました。）

3月26日（水）の午前中に、図書委員会を中心とした希望する生徒5名と教職員で南町田グランベリーパーク内にある「[まちライブラリー@南町田グランベリーパーク](#)」を訪問させていただきました。まちライブラリー全体をみている企画担当マネージャー様と南町田の開館以来勤務されている方からお話を伺いました。

まちライブラリーの取り組みは、「本を通じて、人と出会う」まちの図書館です。そのコンセプトの土台にあるものは、人の居場所作りであり、自分らしく過ごせる場所を作りたいという思いがあったとのことでした。まちライブラリーの蔵書は、全て寄贈の書籍で、オーナーさん（元所有者）が自分の思いをカードに記入し本に挟み込まれます。本を借りた人は、オーナーさんのメッセージを読み、本を読んだ後でメッセージを返すことができます。

そのような人とのつながりから、イベントを企画実施したりすることもできるそうです。お話をしてくださったお二人の本という切り口からのコミュニティーづくりの魅力あるお話に引き込まれていました。自分のやりたいことを話される大人は魅力的です。

年度末のお忙しい中、訪問を受け入れてくださり、ありがとうございました。



木のぬくもりを感じる素敵な室内



地元の木で作ったという机でお話を聞きます。



記念写真を撮りました。



参加した生徒は、さっそく本を手に取ります。